人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる
島根創生
SHIMANE SOUSEI

浜田県土整備事務所の取組み

（令和４年度）

令和４年８月

【R4 浜田県土整備事務所　スローガン】

『人や地域の絆が創る活気あふれる浜田圏』

＜地域づくり基本方針＞

「活気に満ち安心して暮らせる地域づくりを進めます」

＜R4年度の主な事業＞

① 道路事業　・・・・・・・・・　（主）浜田八重可部線（後野工区）、老朽化対策、落石対策
② 河川事業　・・・・・・・・・　一級河川玉川
③ 海岸事業　・・・・・・・・・　和木波子海岸
④ 砂防事業　・・・・・・・・・　潰谷川
⑤ 都市計画事業　・・・・・・・　石見海浜公園
⑥ 維持修繕事業（河川）・・・　総合防災流域事業、河川・砂防ダムリフレッシュ事業

※その他の事業はホームページの各事業をご覧ください

今後10年間の公共土木事業の実施方針　① 道路事業（ⅱ 生活関連道路）

主要地方道 浜田八重可部線（後野工区）

全体事業費	２,０３２百万円
Ｒ４予算額	６０百万円

【事業概要】

事業進捗率（Ｒ４末時点） 71％

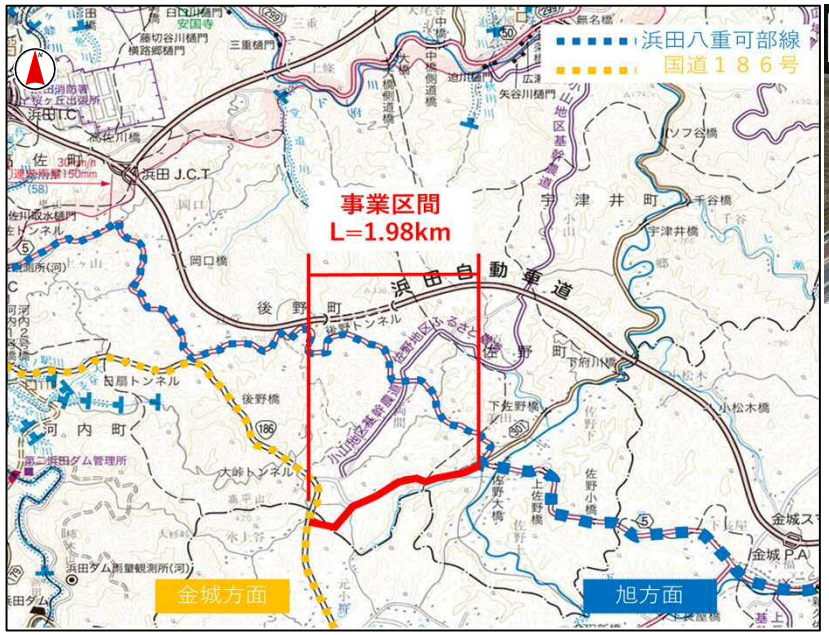
・浜田八重可部線は、浜田市から広島市に至る主要路線であり浜田市街地と金城・旭地域を結ぶ重要な道路です。

・事業区間の現道は生活一次幹線道路ですが、幅員狭小、線形不良であることから、**現道拡幅、バイパス道路**及び交差点改良として**環状交差点（ラウンドアバウト）を整備**しています。

・**今年度は、環状交差点付近の現道拡幅、国道186号付近のバイパス部の工事を実施**します。

【事業箇所】

浜田市後野町



【Ｒ４事業内容】

・掘削工、盛土工

【期待される整備効果】

・道路改良により視認距離が確保され道路幅が広くなり、安全で快適な通行が可能となります。

・環状交差点整備により交差点内通過速度が低減され、信号待ちが無くなり通過時間が短縮されるなど、安全性・利便性が改善されます。

今後10年間の公共土木事業の実施方針

① 道路事業（ii 老朽化対策）

✔ 橋梁、トンネル、道路附属物等の近接目視点検の結果、健全度Ⅲ（早期に措置を講ずべき状態）と診断された**３９施設**について、令和５年度までに、対策を完了

✔ 整備目標（H26～30年度の点検で健全度Ⅲとされた施設の対策完了率）
【Ｒ１】１６％⇒【Ｒ５】100％

◆ Ｒ４取組ポイント ◆

- 橋梁 **１１施設**、道路附属物等 **２施設**で老朽化対策を実施
- Ｒ４末時点で完了率、**約８５％**を目指す

道路施設の状況

※R4対策施設数には、R3補正予算分含む

浜田県土管内	施設数（R3末時点）	要対策施設数	対策完了（R3末時点）	R4対策施設数	完了予定（R4末時点）
橋　梁	424	28	17	11	24
トンネル	24	9	9	0	9
道路附属物等	9	2	0	2	0
計	457	39	26	13	33

早期に措置すべき施設の例

対策の状況（橋梁）

今後10年間の公共土木事業の実施方針

① 道路事業（iii 落石対策）

✔ 第１段階として、落石頻度の高い30cm未満の石を対象とした対策（570箇所）を、令和２年度から概ね15年間で実施

⇒　緊急輸送道路にある**122箇所**を優先的に対策

✔ その後、第２段階として、発生頻度が稀な石を対策

✔ 整備目標（緊急輸送道路にある122箇所の第１段階の対策完了率）

【R1】4％⇒【R6】60％⇒【R11】100％

◆ R4取組ポイント ◆

- 緊急輸送道路にある**58箇所**で、落石対策を実施
- Ｒ４末時点で完了率、**約40％**を目指す

落石対策の施工状況

鋼管杭式落石防護柵
（R186　金城町小国）

落石防護柵
（R186　金城町長田）

落石防止網
（R186　金城町波佐）

嵩上型落石防護柵
（R261　桜江町大貫）

今後10年間の公共土木事業の実施方針　② 河川事業

一級河川　玉川（たまがわ）（大規模特定河川事業）

全体事業費	１,４８７百万円
Ｒ４予算額	２２０百万円

事業進捗率（Ｒ３末時点）　22％

【事業概要】

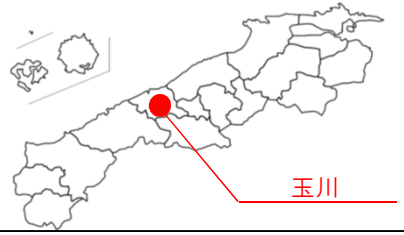
・玉川は、一級河川である江の川へ流れ込む八戸川の下流域に位置する支川です。

・玉川を含めた周辺の流域は、これまで、たびたび洪水に見舞われてきましたが、特に、近年では、平成２５年８月、平成３０年、令和２年と家屋浸水を伴う浸水被害が頻発しており、河川改修の必要性が高まり、事業化に至りました。

・**河道拡幅（最大約６ｍ拡幅）、築堤（最大約３ｍ嵩上げ）、橋梁架け替え等の河川改修**を行います。

【事業箇所】

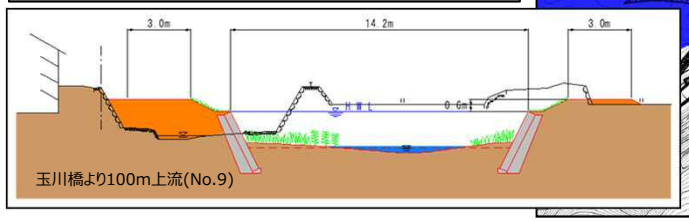
江津市桜江町市山

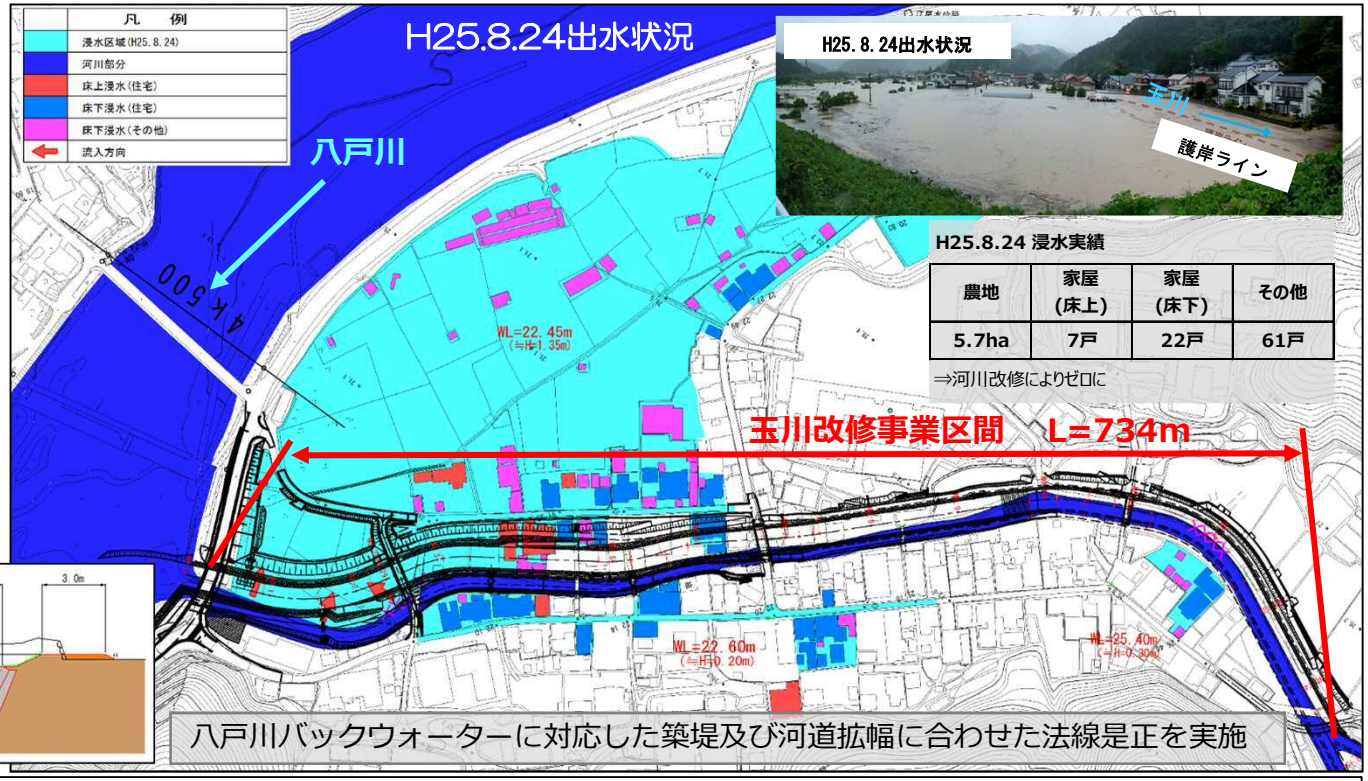


【Ｒ４事業内容】

・用地補償

・橋梁設計（１橋）





【期待される整備効果】

・河川改修により、近年で最も被害の大きかった平成２５年８月と同規模の洪水が発生した場合において周辺の家屋や農地等の浸水被害を防止します。

今後10年間の公共土木事業の実施方針　③砂防事業

潰谷川（つえだにがわ）　砂防ダム建設工事

全体事業費	３５０百万円
Ｒ４予算額	１０百万円

【事業概要】

事業進捗率（Ｒ４末時点）　87％

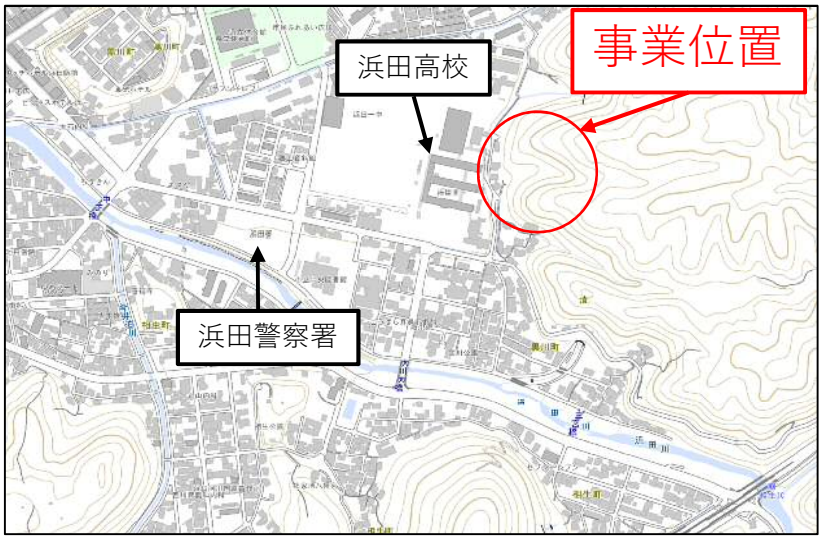
・当該箇所は、**浜田市黒川町地内**に位置しており、平成２５年８月豪雨では土砂が雨水と混ざり、下流の人家に濁水が流れ込みました。

・下流には人家や避難所に指定されている**島根県立浜田高等学校**があり、今後の出水で再び下流への被害を及ぼす可能性があるため、**砂防堰堤（えんてい）**を設置することで、未然に土砂災害を防止します。

・**今年度は、前提保護工（垂直壁工、側壁工、水叩工）の工事を実施**します。

【事業箇所】

浜田市黒川町



【Ｒ４事業内容】

・垂直壁工、側壁工
　水叩工

【期待される整備効果】

・大雨により発生した土石流及び土砂とともに流出する流木等による土砂災害から下流地区への被害を未然に防止し、住民の生命、財産、生活環境を守ります。

和木波子海岸（侵食対策事業）　海岸事業

全体事業費	３,４４４百万円
Ｒ４予算額	１６０百万円
(※Ｒ３補正予算含む)	

事業進捗率（Ｒ３末時点）　57％

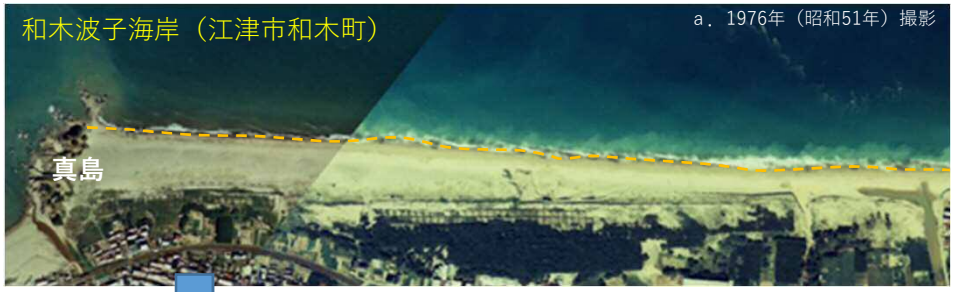
【事業概要】

・和木波子海岸は、江津市敬川町(大崎鼻付近)から和木町(第二新川河口)にかけて位置する海岸です。
・本海岸は、冬季風浪の影響等により海岸侵食が著しい状況であり、令和2年5月には、波浪の影響により浜崖侵食が著しく進み、背後市道を全面通行止めにせざるを得ない状況になりました。
・**今年度は、引き続き沖合施設(潜堤工)の整備を推進する**ほか、**既存人工リーフの嵩上げ設計**を行います。

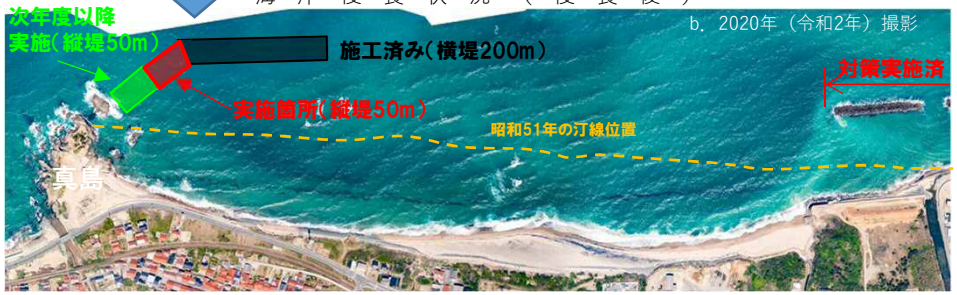
【事業箇所】

江津市和木町～敬川町

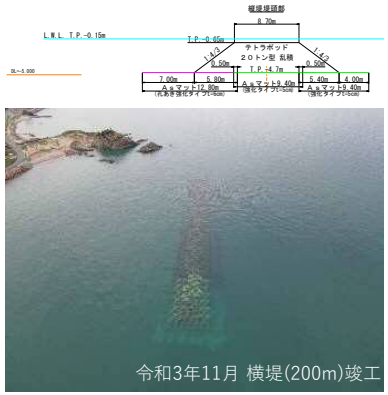
海岸侵食状況（侵食前）



海岸侵食状況（侵食後）



沖合施設整備（潜堤工）



施工状況（消波ブロック設置）

【Ｒ４事業内容】

・潜堤工整備(縦堤50m)
・人工リーフ設計(2基)

【期待される整備効果】

・沖合施設（潜堤工等）の整備等により、高潮・波浪による海岸侵食を防ぎ、現状の汀線を維持することで**背後の道路やJR、民家などを保全**します。

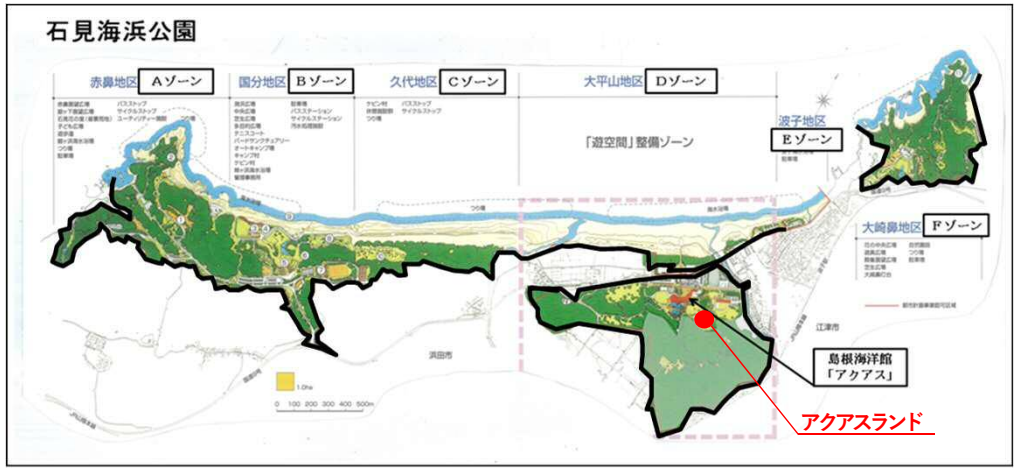
浜崖の侵食・
後退状況(拡大)

島根県立　石見海浜公園（いわみかいひんこうえん）　都市計画事業（公園）

Ｒ４予算額　　３５９百万円

【事業概要】

・島根県立石見海浜公園は浜田市国府町～江津市敬川町に及ぶ海岸（全長約5.5km）を主体に自然を活かした公園です。
・水族館、大型遊具、海水浴場、ケビン等の集客施設が多くあり、島根県西部の地域振興や観光振興の拠点となっています。
・供用後20年以上経過した施設が多数有り、公園利用者の安全・安心の確保や公園利用者の利便性向上を目的に、施設の修繕や更新を適時行っています。（「都市公園の老朽化対策」及び「子育てしやすいまちづくりの推進に資する公園整備」等）



【Ｒ４事業内容】

・遊具新設工事（Dゾーン：アクアスランド周辺）
・公園施設修繕工事（各ゾーン適時：柵・照明・機器類etc）

【期待される整備効果】

・公園施設の老朽化やコロナ禍の社会動向変化を踏まえ、公園施設や機能の再編及び更新を行っていくことで、公園利用者の安全確保・利便性向上が図られます。（公園の利用促進・地域の賑わい創出）
・遊具等の施設整備により子育て世代の支援（子供の遊び場の創出）や観光需要創出が期待されます。

維持修繕事業（河川内の掘削・伐採）

◆ 総合防災流域事業 ◆

Ｒ３補正予算で、15河川、17箇所の伐採・掘削を実施

（配分額：１８０百万円）

施工前

施工後

◆ 河川・砂防ダムリフレッシュ事業 ◆

３河川で、流路やダム上流の掘削を実施

（配分額：３２百万円）

施工前

施工後